

令和3年度（未検証分）及び令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及びその効果

(単位：円)

年度	NO	事業名	事業概要 (①取組内容、②経費、③対象者)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	目標	成果（実績）	効果の検証	担当課		
					交付金充当 経費 (C)	その他 (D)								
R3	3	久米島町旅客自動車運送事業継続支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、長期間のまん延防止期間と緊急事態宣言により観光客や町出身者の割合が減り、収益が低迷するタクシー、レンタカー、観光バス、代行運転等の交通事業者の事業継続を図るため事業継続支援金を給付した。 ②給付金 ③交通事業者	4,280,000	4,280,000	4,280,000	0	R3.6.18	R3.7.14	給付金によって事業継続に繋がったと答えた割合：80%以上(R4)	(R4年度実績) 給付金によって事業継続に繋がったと答えた割合：83%	○	台数の減少等を行った事業者が生じたものの、本事業の支援により事業継続に繋がって目標を達成できた。afterコロナの景気回復の一助を担っている。	商工観光課
R3	14	久米島町旅客運送事業継続支援事業(拡充版)	①収益が低迷し、厳しい経営環境にある旅客自動車運送事業者を対象に事業継続支援金を支給し、withコロナ、afterコロナにおける地域交通事業を支援した。 ②給付金 ③旅客自動車運送事業者	3,800,000	3,800,000	3,800,000	0	R3.9.1	R3.11.24	給付金によって事業継続に繋がったと答えた割合：80%以上(R4)	(R4年度実績) 給付金によって事業継続に繋がったと答えた割合：100%	○	台数の減少等を行った事業者が生じたものの、本事業の支援により事業継続に繋がって目標を達成できた。afterコロナの景気回復の一助を担っている。	商工観光課
R3	18	複合型施設パワーアップ事業	①図書館や町営塾など不特定多数の利用者が来館する複合型防災・地域交流センターに、職員を含む利用者の感染拡大防止を図るため、1・2階玄関に入館時の検温とマスク着用を確認する体温計測機を設置した。 ②備品購入費 ③久米島町複合型防災・地域交流センター（職員・利用者）	471,900	471,900	400,000	71,900	R4.2.8	R4.3.31	濃厚接触者数：0人(R4)	(R4年度実績) 濃厚接触者数：0人	○	施設入り口で体温計測機を設置し、感染対策を強化できたため、目標を達成することができた。	教育課 博物館
R3	19	安心安全な観光誘客促進による経済回復支援事業	①ウィズコロナ下において、3密回避等の感染防止対策と運動した安心安全な観光誘客を促進し、観光消費拡大を通じた地域経済の回復を図った。 ②委託料（不織布マスク製作費、観光クーポン作成・配付、二次交通支援、人件費、広告宣伝、通信運搬費） ③宿泊業、交通事業、観光客	15,105,241	15,105,241	7,000,000	8,105,241	R4.2.1	R4.8.17	R4.3～6月における観光入域客数：14,000人(R4)	(R4年度実績) R4.3～6月における観光入域客数：19,655人	○	感染防止対策として、マスクの配布と旅行者向けクーポンを配布したことで、安心安全な観光誘客が図られ目標を達成できた。	商工観光課
R3	22	訪問介護職員派遣支援事業	①介護サービスを利用していない高齢者等の同居家族が新型コロナウイルスに感染し在宅介護が困難な場合において、訪問介護職員を派遣し在宅生活の継続を図った。 ②補助金、備品購入費、費用費 ③訪問介護サービスを運営する法人、一時待機施設	227,649	227,649	200,000	27,649	R4.2.8	R4.3.16	人材バンク登録者数：5人(R4)	(R4年度実績) 人材バンク登録者数：1人	×	町内において介護人材が不足する状況にあり、本事業においても専門的な知識を有する人材の確保に寄与したことから1人の登録となり目標を下回った。	福祉課
R4	1	久米島町まちづくり再生事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入が減少した事業者や雇用止めを受けた者の再起や、原油価格・物価高騰等に直面する事業者を支援するため、県の「沖縄県よろず支援拠点」等を活用し、事業計画を策定した事業者に店舗改装、設備導入に係る経費に対して補助した。 ②補助金（補助率3/4、補助上限2,000千円） ③町内事業者	15,272,000	15,272,000	15,272,000	0	R4.4.1	R5.3.29	支援を受けた事業者アンケートで利用客が増えたと思えたと回答した割合：80%以上	(R4年度実績) 利用客が増えたと思えたと回答した割合：100%	○	新型コロナウイルス感染症の影響や自粛等により経済が停滞している時期にafterコロナを見据えた本事業を実施したことで、各事業者から利用客が増えたと回答があり、目標を達成できた。	商工観光課
R4	2	久米島町プレミアム商品券事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け自粛等により長期間休業を余儀なくされ、今後も感染症収束が見通せず経営状況の悪化が想定される事業者の経営を迅速に支援し、収入減少等の影響を受けた町民の生活支援として、プレミアム商品券を販売し、地域内消費の拡大を促進した。 ②補助金（商品券換金）、販売委託料（商品券販売委託）、印刷製本費、通信運搬費 ③事業者・町民	125,756,794	125,756,794	64,471,794	61,285,000	R4.4.1	R5.3.30	商品券利用率：90%（6,600千円相当）	(R4年度実績) 商品券利用率：99.6%	○	多くの町民が商品券を利用し、目標を達成できたとともに、地域経済の回復に大きく寄与できた。	商工観光課
R4	3	兼城ターミナル感染防止対策事業	①新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、海の玄関口である兼城ターミナルにおいて、感染症についてアナウンスする音響機材を整備し、感染拡大防止を図った。 ②備品購入費 ③兼城ターミナルを利用する方	767,360	767,360	767,360	0	R4.4.1	R4.9.14	フェリー内で感染者数：0名	(R4年度実績) フェリー内で感染者数：0名	○	フェリー乗船前に新型コロナウイルス感染予防についてアナウンスすることによって、感染症の拡大防止が図られ目標を達成できた。	建設課

令和3年度（未検証分）及び令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及びその効果

(単位：円)

年度	NO	事業名	事業概要 (①取組内容、②経費、③対象者)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	目標	成果(実績)	効果の検証	担当課		
					交付金充当 経費(C)	その他 (D)								
R4	4	「新たな旅のスタイル」展開促進事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で観光客が減る一方、全国的に3密回避が容易なアウトドア需要が高まっていることから、奥武島キャンプ場におけるアウトドアツーリズムの商品造成（手ぶらでキャンプ、日帰りキャンプ）・販売を行い、島内外からの集客を通して小売業やホテルと連携を図り町内の経済活性化を図った。 ②委託料 ③奥武島キャンプ場利用者	14,975,400	14,975,400	14,975,400	0	R4.4.1	R5.4.19	奥武島キャンプ場利用者数の増加：1,600人 (H27-31年度の平均823人)	(R4年度実績) 奥武島キャンプ場利用者数：1,036人	△	新たな旅のスタイルとしてアウトドアツーリズムの展開に必要な環境整備及び関係事業者との連携促進が一定程度進んだものの、メインターゲットである島外からの入城客数がコロナ禍前のような回復には至らず目標を下回った。	商工観光課
R4	5	久米島町農水産物流条件不利性解消事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響に加えて近年の物価高騰により減収が見込まれる農水産物事業者に対して、経営継続を支援するため、久米島と沖縄本島間の農水産物の輸送費を補助した。 ②補助金 ③農水産物事業者	2,099,335	2,099,335	2,099,335	0	R4.4.1	R5.3.29	水産物の出荷量の増： ・水産物：R2_207t→R4_249t ・農産物：R2_419t→R4_585t	(R4年度実績) 水産物の出荷量： ・水産物：259t ・農産物：411t	△	【水産物】 水産物の出荷に係る費用を支援したことで目標値以上の出荷を行うことができた。 【農産物】 新型コロナウイルス感染症の影響による需要減少等の理由により目標値を下回った。	産業振興課
R4	6	久米島町マイナンバーカード普及促進事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費の早期回復を図るため、地域商品券を給付した。なお、町内のマイナンバーカード交付率が低く、行政手続きのデジタル化が進んでいないことから、商品券の配付対象者を、マイナンバーカードを交付された方に限定し、経済活性化と併せてマイナンバーカード交付促進を行った。 ②役務費、印刷製本費、消耗品費 ③マイナンバーカード保有者及び12月末までにカードの交付を受けた方	19,145,456	19,145,456	16,800,000	2,345,456	R4.7.1	R5.3.29	マイナンバーカード交付率：60%	(R4年度実績) マイナンバーカード交付率：60.4%	○	目標を達成することができ、経済活性化と併せてマイナンバーカードの交付促進につながった。	町民課
R4	7	介護人材確保対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により失業された方や、介護に関心を持つ介護未経験者を対象に、介護分野に参入を促進するため、介護入門的研修を開講し介護人材の安定的な確保と育成を図った。 ②委託料 ③介護に関心を持つ介護未経験者	958,738	958,738	958,738	0	R4.10.1	R5.4.5	入門的研修受講者数：40名	(R4年度実績) 入門的研修受講者数：37名	△	目標値を下回ったものの、介護に関心を持つ介護未経験者の方の関心度の高さを把握できた。開催時期によっては、目標値を超える受講者が見込めると思料。	福祉課
R4	8	議会運営デジタル推進事業	①新型コロナウイルス感染症対策を講じた議会運営に対応するため、議会ライブ中継配信を可能とする議場システムを導入し、3密回避を図りながら、町民へ情報発信を行った。また、議会の各委員会のリモート会議や資料等の配布を電子化するため、ノートパソコンを導入した。 ②委託料、備品購入費、通信運搬費 ③久米島町議会、久米島町、町民	24,195,974	24,195,974	20,985,306	3,210,668	R4.4.1	R5.3.22	利便性の向上した割合：80%以上	(R5年度実績) 利便性の向上した割合：50%	△	場所を問わずインターネットの接続により議事を視聴できる環境が整ったことで町民等の利便性の向上を図った。 各委員会のリモート開催については、議員の操作スキルの習得が進まず実施できていない。	議会事務局
R4	9	公共施設感染防止対策事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公共施設に係る消毒用品等を設置した。 ②需用費(消耗品) ③町民・観光客等の施設利用者	1,739,600	1,739,600	1,739,600	0	R4.4.1	R5.4.12	8月～3月感染者数：0名	(R4年度実績) 8月～3月感染者数：80名	×	施設において感染症の感染拡大防止対策を実施したものの、様々な感染経路があり感染者数を抑えることが出来なかった。	総務課
R4	10	久米島町雇用促進事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けやむを得ず失業された方が復職できるような事業者の雇用を促すため、新たに従業員を雇用した際の賃金の一部を助成することにより、町内の雇用促進を図った。 ②補助金(当初3ヶ月分 賃金3割補助) ③従業員を雇用する事業者	899,064	899,064	899,064	0	R4.4.1	R5.3.15	失業手当受給者の減少率：30%以上	(R4年度実績) 失業手当受給者の減少率：53%	○	町内事業所の雇用を促すため事業所に対して新たに従業員を雇用した際の賃金に対する助成金を支給したことで目標を達成できた。R3年とR6年の2月末時点と比較においても失業手当受給者は半減となった。	商工観光課
R4	11	久米島町飲食料品製造事業継続支援事業	①長期に渡る新型コロナウイルス感染症の影響で経済活動が停止したことにより、大幅な減収を余儀なくされた飲食料品製造事業者に支援金を支給することで、廃業を防ぎ、経済活動の維持を図った。 ②補助金 ③売上が20%以上または500千円以上減少している飲食料品製造事業者	3,900,000	3,900,000	3,900,000	0	R4.4.1	R4.9.7	給付金によって事業継続に繋がったと答えた割合(80%以上)を含め、支援を行った事業者に対しアンケートを実施し、効果を検証する。	(R4年度実績) 給付金によって事業継続に繋がったと答えた割合：100%	○	飲食店の休業に伴う需要の低下で、飲食料品の製造業者も需要の低下により厳しい状況におかれたが、本事業による支援により事業継続が図られ目標を達成できた。	商工観光課

令和3年度（未検証分）及び令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及びその効果

(単位：円)

年度	NO	事業名	事業概要 (①取組内容、②経費、③対象者)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	目標	成果(実績)	効果の検証	担当課		
					交付金充当 経費(C)	その他 (D)								
R4	12	繁殖雌牛に対する飼料購入支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、肉用牛子牛セリ価格の下落により収入が減少する畜産農家に、母牛頭数に応じた飼料購入の支援をすることで、安定した栄養価のある飼料供給の促進による優良な生育のよい子牛の生産、育成を図った。 ②飼料購入補助金 ③町内畜産業農家	14,498,727	14,498,727	12,450,000	2,048,727	R4.7.1	R5.3.29	母牛2121頭へ支援	(R4年度実績) 母牛2038頭へ支援	△	新型コロナウイルス感染症の影響を受け肉用牛の消費低迷やセリ価格の下落等により目標を下回ったものの、96%以上の母牛に対して補助を行うことができて畜産業の維持につながった。	産業振興課
R4	13	次期作付け堆肥支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響に加えて近年の物価高騰より、農産物の消費低迷や販売価格の下落等により収入が減少する花き・甘しょ農家に対し、次期作付けに向けた堆肥の購入費に係る支援を行った。 ②補助金 ③町内の花き農家、甘しょ農家	1,820,800	1,820,800	1,820,800	0	R4.7.1	R5.3.29	農家数の維持： ・花き：48名 (R4) ・甘しょ：38名 (R4)	(R4年度実績) 農家数の維持： ・花き：36名 ・甘しょ：53名	○	【花き農家】 新型コロナウイルス感染症禍における需要の減少に物価高騰が相まって、高齢農家を中心に離農が生じ目標を下回った。 【甘しょ農家】 本事業の支援に加えて、甘しょを受入れる加工事業者の新規参入があったため目標を達成できた。	産業振興課
R4	14	感染症拡大防止対策資材等確保事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に必要な物品を確保することで、安心して学校生活を送れる環境を整えた。 ②消耗品 ③小学校6校・中学校2校・幼稚園2園	2,299,175	2,299,175	2,299,175	0	R4.7.1	R5.3.29	児童・生徒及び教職員の学校内感染：0名	(R4年度実績) 児童・生徒及び教職員の学校内感染者数：0名	○	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に必要な物品を確保し、安心して学校生活を送れる環境を整えたことで、目標を達成し学びを継続することができた。	教育課
R4	15	子ども・子育てICT事業	①新型コロナウイルス感染症に関連する通知や、当日の欠席連絡の増加により、コロナ前に比べて幼稚園・保育園職員の事務負担が大きくなっていくことから、職員と保護者が利用するICTツールを導入することで、職員の保育・幼稚園施設の登降園管理や保護者への通知などの業務負担軽減を図った。 ②消耗品207千円、委託料2,035千円、使用料989千円 ③中央保育所、幼稚園2園の職員・保護者	2,699,818	2,699,818	2,699,818	0	R4.8.1	R5.4.5	3か所に導入、運用	(R4年度実績) 3か所に導入、運用	○	業務支援ツールを目標どおり導入したことで、幼稚園・保育所職員の負担が軽減されたほか、保護者に対する園・所からのお知らせ通知等の連絡が早くなり利便性が向上した。	福祉課
R4	16	学校給食費無償化事業	①新型コロナウイルス感染症の長期化で、臨時休校・学級閉鎖などによって仕事に不出る収入が減少する中、近年の物価高騰により経済的負担が増加している子育て世帯に対して学校給食費の減免を行うことで経済的負担の軽減を図った。 ②補助金(学校給食費へ充当) ③学校給食費を負担している子育て世帯	14,402,690	14,402,690	14,402,690	0	R4.7.1	R5.3.29	小学生324名、中学生168名の学校給食費を減免し、子育て世帯の負担軽減を図る。	(R4年度実績) 小学生334名、中学生158名の学校給食費を減免	○	全ての対象者に支援を行い、保護者の経済的な負担を軽減しつつ、十分な栄養価の高い食を児童生徒に提供することができた。	学校給食センター
R4	17	幼稚園給食費支援事業	①新型コロナウイルス感染症の長期化で、臨時休園・クラス閉鎖などによって仕事に不出る収入が減少する中、近年の物価高騰により経済的負担が増加している子育て世帯に対して幼稚園給食費(副食費など)の減免を行うことで経済的負担の軽減を図った。 ②補助金(幼稚園給食費へ充当) ③幼稚園給食費(副食費など)を負担している子育て世帯	1,435,470	1,435,470	1,435,470	0	R4.7.1	R5.3.29	幼稚園児56名の給食費を補助。	(R4年度実績) 幼稚園生56名の給食費を補助	○	全ての対象者に支援を行い、保護者の経済的な負担を軽減しつつ、十分な栄養価の高い食を園児に提供することができた。	教育課
R4	18	副食費等負担軽減事業	①新型コロナウイルス感染症の長期化で、臨時休園・クラス閉鎖などによって仕事に不出る収入が減少する中、近年の物価高騰により経済的負担が増加している子育て世帯に対して副食費等の減免を行うことで経済的負担の軽減を図った。 ②補助金(副食費等へ充当) ③副食費等を負担している子育て世帯(公私立)	8,991,440	8,991,440	8,991,440	0	R4.7.1	R5.3.29	保育園児218名の経済的負担軽減。	(R4年度実績) 保育園230名の経済的負担軽減。	○	全ての対象者に支援を行い、保護者の経済的な負担を軽減しつつ、十分な栄養価の高い食を園児に提供することができた。	福祉課
R4	19	肥料購入支援事業	①新型コロナウイルス感染症禍において需要供給バランスが見通せない中、原料価格高騰の影響を受ける農家に対し、肥料の購入費に対して補助を行い、農家の不安の軽減ならびに安定的な作物の栽培、収穫を後押しした。 ②補助金 ③全農家	7,767,696	7,767,696	7,767,696	0	R4.7.1	R5.3.29	農家数を前年同様に維持する。 さとうきび 717戸 野菜 182戸 花卉 39戸 園芸作物 33戸 畜産 94戸	(R4年度実績) さとうきび 701戸 野菜 180戸 花卉 34戸 園芸作物 33戸 畜産 97戸	△	生産意欲を高めることで農業経営の安定化が図られるよう全ての農家に対して肥料価格の支援を実施したものの、台風や日照不足の影響により目標を下回った。	産業振興課

令和3年度（未検証分）及び令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及びその効果

(単位：円)

年度	NO	事業名	事業概要 (①取組内容、②経費、③対象者)	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D)		事業開始 年月日	事業完了 年月日	目標	成果(実績)	効果の検証	担当課		
					交付金充当 経費(C)	その他 (D)								
R4	20	燃油価格高騰対策漁業者支援事業	①新型コロナウイルス感染症において需要供給バランスが見通せない中、物価高騰で利益を得にくい状況の漁業者の負担軽減を図るため、漁業者を対象に燃油購入支援を行った。 ②補助金 ③漁業者(漁協組合員で交付対象となる月に漁船を使用した者)	1,037,090	1,037,090	1,037,090	0	R4.8.1	R5.3.29	漁業者数の維持 173人	(R4年度実績) 漁業者数の維持：173人	○	燃油高騰分に対する支援を行ったことで、漁業者数の維持につながり目標を達成できた。	産業振興課
R4	21	貨物運送事業者等原油高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、工事の長期化・中断による人材・資材確保・資金繰り難に加えて、燃料価格高騰の影響を受けている町内の貨物運送事業者等に対し、事業継続のための給付金を支援した。 ②補助金(事業継続のための給付金) ③町内に住所を有する貨物自動車運送事業及び道路運送車両法に規定された特殊用途自動車を有する事業者	300,000	300,000	300,000	0	R4.7.1	R4.9.21	本給付金を受給した事業者にアンケートを実施し、事業継続に繋がったと回答した割合：80%以上	(R4年度実績) 事業継続に繋がったと回答した割合：100%	○	燃料高騰に伴い本事業を実施したものの、コロナ禍においてオンラインショッピングによる物流が活況したことで貨物運送事業者等の収益が増加したため、本事業の対象事業者は1事業者となった。	商工観光課
R4	22	福祉施設等感染防止対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症における介護保険施設、介護保険サービス事業所及び障害者福祉施設のサービスを継続的に提供するため、新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品の調達費に対する支援を行った。 ②補助金 ③福祉施設等(介護・障害)を運営する法人	1,576,745	1,576,745	1,576,745	0	R4.10.1	R5.3.8	補助金を交付した事業者へアンケートを実施し、「感染防止に繋がったと思う」と回答した割合：100%	(R4年度実績) 「感染防止に繋がったと思う」と回答した割合：100%	○	感染防止対策を実施したことにより目標を達成し、コロナ禍においても継続的なサービスの提供がなされた。	福祉課
R4	24	観光事業者燃油高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症及び燃油価格高騰に多大な影響を受ける旅客不定期航空運航事業者、海域レジャー事業者及び観光体験プログラム・アクティビティ提供事業者に支援金を給付し、事業継続を支援した。 ②事業継続補助金(給付金) ③不定期航空運航事業者(海上運送法第20条第2項の規定に基づく不定期航空運出事業者、同法第21条第1項の規定に基づく旅客不定期航空運出事業者)、海域レジャー事業者(沖縄県水難事故の防止及び遊泳者等の安全の確保等に関する条例(水上安全条例)に基づく各種届出を行っている事業者)、観光体験プログラム、アクティビティ提供事業者(令和3年度確定申告において事業経費として燃料費を計上している事業者)	2,119,000	2,119,000	2,119,000	0	R4.12.1	R5.2.22	本給付金を受給した事業者にアンケートを実施し、事業継続に繋がったと回答した割合：80%以上	(R4年度実績) 支援を受けた事業者のうち、6か月経過後に事業を継続されている事業者の割合：100%	○	給付を受けた全ての事業者が、継続して事業を実施されているほか、コロナ禍からの観光入域客数の回復期における重要な受け皿となった。	商工観光課
R4	25	キャッシュレスポイント還元事業	①新型コロナウイルス感染症及びエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける町民の経済的負担の軽減と、消費を downstairs による事業者の持続を図るため、キャッシュレス決済を利用した方を対象にポイント還元を行ったほか、感染防止効果の高いキャッシュレス決済の普及につなげた。 ②委託料16,945千円 ③町民及び町内事業者	16,871,022	16,871,022	16,600,000	271,022	R4.11.1	R5.10.11	ポイント還元率：100%	(R4年度実績) ポイント還元率：100%	○	キャッシュレス決済を利用した方を対象にポイント還元を通じて消費を下支えするとともに、経済的負担の軽減を図り目標を達成することができたほか、感染対策に効果的なキャッシュレスを導入する町民の増加にもつながった。	商工観光課
R4	26	農水産業共済加入負担金支援事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び物価高騰の影響により、経営環境が悪化した農水産業者の経済的負担を軽減することで農水産業を維持するため、農水産業者が加入する共済掛金に対する支援を行った。 ②補助金(中嶋町の農業共済組合) ③町内の家畜(牛)、園芸、さとうきび、養殖マスの共済保険加入者及び農業収入保険加入者	10,297,201	10,297,201	10,297,201	0	R4.4.1	R5.2.8	加入者への補助：344名	(R4年度実績) 加入者への補助：331名	△	5つある対象共済及び保険のうち1つの減少数が大き(目標を下回った。残り2つは加入者を維持、残り2つは加入者を増加させることができた。	産業振興課
R4	27	航空事業者支援事業	①新型コロナウイルスの流行に伴う大幅な収入の落ち込みに加え、円安や燃料費高騰等の影響により、経営が悪化する航空事業者に対して修繕費、燃料費高騰分に対する支援を行うことで、離島地域に不可欠な交通手段を維持した。 ②補助金 ③本町を就航する航空事業者	5,921,000	5,921,000	5,921,000	0	R5.1.1	R5.3.29	航空便数の維持：8便/日	(R4年度実績) 航空便数の維持：8便/日	○	厳しい経営状況にある航空事業者へ支援を行ったことで減便することなく、目標の8便/日を維持することができ、離島地域に不可欠な交通手段が確保された。	商工観光課